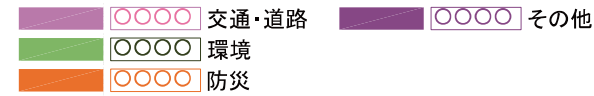
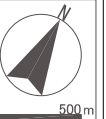


課題・問題箇所



SCALE 1/12000

0 100 300 500m



横浜市鶴見区

道路冠水
道路両側から海へ流出させる工実施済(2010)防潮扉(陸間)の改良(2013～)
海岸保全基本計画の見直し(2014)

自転車及び歩行者の安全確保のための植栽管理

大川橋の耐震化(2007～2008耐震対策実施)

JR鶴見線大川駅
◇ダイヤ改正で平日9本/日、土休日3本/日のみ
◇9時台～16時台発着がなく不便(ダイヤ変更により
通勤時間に影響)
◇工業団地側からのアクセスが、踏切をまわって
行かなければならず不便
◇立地企業の就業状況に応じたダイヤ設定等(2020.3)

大川緑地内にオートバイの駐車が多数

岸壁の液状化対策を実施済み

白石橋の架替
(2007.9竣工)

道路冠水

沿道企業(富士電機)による道路清掃
白石工場の周りの道路、浜川崎からの
通勤経路上はゴミの不法投棄が非常に多い

南渡田運河(幅70～140m)

道路冠水

産業振興連絡協議会による
美化運動、一斉清掃の実施(月1回)
家電製品の不法投棄等が散見

路上駐車が多数

大川町緑地(全面積約1.5ha)
維持管理されている桜並木 ※管理者:港湾局 釣り人が散見
大川企業会による納涼祭(8月)岸壁の液状化
対策を実施済み
工場周辺に
不法投棄あり津波避難施設の指定(2013.9)
大川町内の事業所が合同で津波避難訓練を実施(2014.3)
独立化対策訓練を実施(2020.3)日清製粉内
トラック運転手休憩所設置

【共通課題】

- 大川支線沿線は水捌けが悪く冠水する
- 大川支線は運転本数が少なく不便
- 避難経路が限定され、災害発生時の際不安がある
- 路上駐車が多数
- 白石駅から日清製粉工場までの道路植栽の維持管理
- トラック交通量の増大
- 歩道が狭く、車道はトラック等の大型車両が頻繁に走行しており、自転車通勤は危険
- 食堂、駐車場、人材の確保